

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	41	学校名	仙台市立旭丘小学校	校長名	佐藤 康隆
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル、テーマ

「ごみの分別、地球にやさしく・花いっぱい笑顔いっぱいをつなぐ学校」



2 取組の紹介

(1) ごみの分別

各教室に、見てわかる燃えるごみ用、プラスチック用のごみ箱を設置し、進んで分別ができるようにしています。ごみ置き場にも分かりやすい表示があり、学年問わず分別しやすい環境を整えています。また、職員室でも、古紙を再利用するなど学校全体で環境に優しい意識が育つよう取り組んでいます。



(2) 緑化活動

① 学年ごとの取組

- ・春…昨年の冬に植えた「チューリップ」と「水仙」の球根を掘り起こし大切に保管しました。また、花のデザインをして学年花壇に花の苗を植え、花の世話をしました。学年で協力して水やりをし、雑草取りもしながら大切に育てました。南校舎の花壇には、昨年残した朝顔の種も植えました。(二階に向けてネットも張りました。)
- ・夏…春に植えた花がきれいに咲き、朝顔はグリーンカーテンになりました。
- ・秋…今年も「朝顔」や「ひまわり」からはたくさんの種を取り、来春につなげる予定です。
- ・冬…春に掘り起こした球根と、「パンジー」と「葉ボタン」を植えました。

② 緑化委員会

- ・毎日当番を決めて花壇の世話をし、花と緑のあふれる学校を目指しました。
- ・今年は猛暑が続き、思うように世話ができない時は、手作り花瓶を作って花壇の花を生けたり、ドライフラワーを作ったりして、校舎内にも花を飾りました。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

学校全体で取組を継続していくことで、児童のエコ活動や植物や環境への関心が高まっています。猛暑の中でもできる事を考え、校舎内に花を生け、ドライフラワーを飾るなど「花いっぱい笑顔いっぱい」に取り組むようになりました。また、昨年種取りをして植えた花を「また来年につなげていきたい」という思いやりの気持ちも育っています。今後も身近な環境に目を向けて、エコ活動に取り組んでいきたいと思えます。